

奈良女子大学大学院生活環境科学系教員（助教）のテニュアトラック助教採用最低基準
スポーツ健康科学領域

奈良女子大学大学院生活環境科学系スポーツ健康科学領域教員（助教）のテニュアトラック助教採用最低基準については、次のとおり定める。

採用時に博士の学位（外国において授与されたこれに相当する学位を含む。）を有する者であって、専攻分野において教育、研究上の知識及び能力を有し、学生を教授し、その教育、研究、実習、及び、関連するコースが取り組む地域連携活動を指導し、自身の研究に自立して従事することができるものと認められる者とする。

研究業績の目安は、概ね以下のとおりとする。

- ・自然科学系分野：査読付き学術論文を含む研究業績 2 報以上
- ・人文・社会科学系分野：査読付き学術論文を含む研究業績 1 報以上

ただし、学術著書等については、当該分野の研究慣行を踏まえ、これに準ずる研究業績として評価することができる。